



いづか

<めざす学校像>

笑顔とまごころあふれる学校

NO. 8 令和3年1月8日 川口市立飯塚小学校 児童数633名 19学級

笑顔が“牛”^{ぎゅっ}とつまった1年となりますように

校長 江川 雅敏

謹んで令和3年、初春の寿ぎを申し上げます。
旧年中は、本校の教育活動に対しまして、惜しみないご支援を賜り、誠にありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



昨年は、コロナ感染症との共生に努めた1年でした。学校再開の6月1日。学校での課題は、3つありました。子どもたちの「学習保障」「精神面のケア」「健康管理」でした。

各種行事の中止・精選を行い、「授業時数の確保と授業の質的向上」を重点として学校教育活動を推進させていただきました。以下、の3つの手立てで取り組んで参りました。

1 全教員による校内研究授業の実施

- ・1人1回以上の研究授業を実施。
授業後の研究協議から授業改善。

2 授業内での体験活動の充実

- ・見たり、聞いたりしたことを試す。
(学んだ知識を使って、実際にやってみる)

3 学年ごとの校内行事の実施

- ・3密に配慮した学年ごとの行事の実施で、中止となった学校行事等の代替。



現在、子どもたちは、教職員・友達同士での「対話や学びあい」を通して、コロナに負けない「生きる力」(かしこさ・やさしさ・たくましさ)を育てています。

3学期は、上記の手立てに加え、4月から始まる「GIGAスクール」(児童・教師に1人1台パソコンを貸与)実施に向けた「教職員研修」を行って参ります。ICTを活用し、子ども1人ひとりの学びを止めず、より一層の学習保障を行って参ります。

また、本校の伝統として定着しつつある「くつ揃え」「あじさい運動」「黙働清掃」などの当たり前のことを、全職員・全校児童一丸となって、徹底して取り組んで参ります。

コロナ感染症との共生は続きますが、今後も「笑顔とまごころ」をもって、児童と接して参ります。皆様方におかれましても、「笑顔が牛(ぎゅっ)とつまった1年となりよう」お祈り申し上げます。

